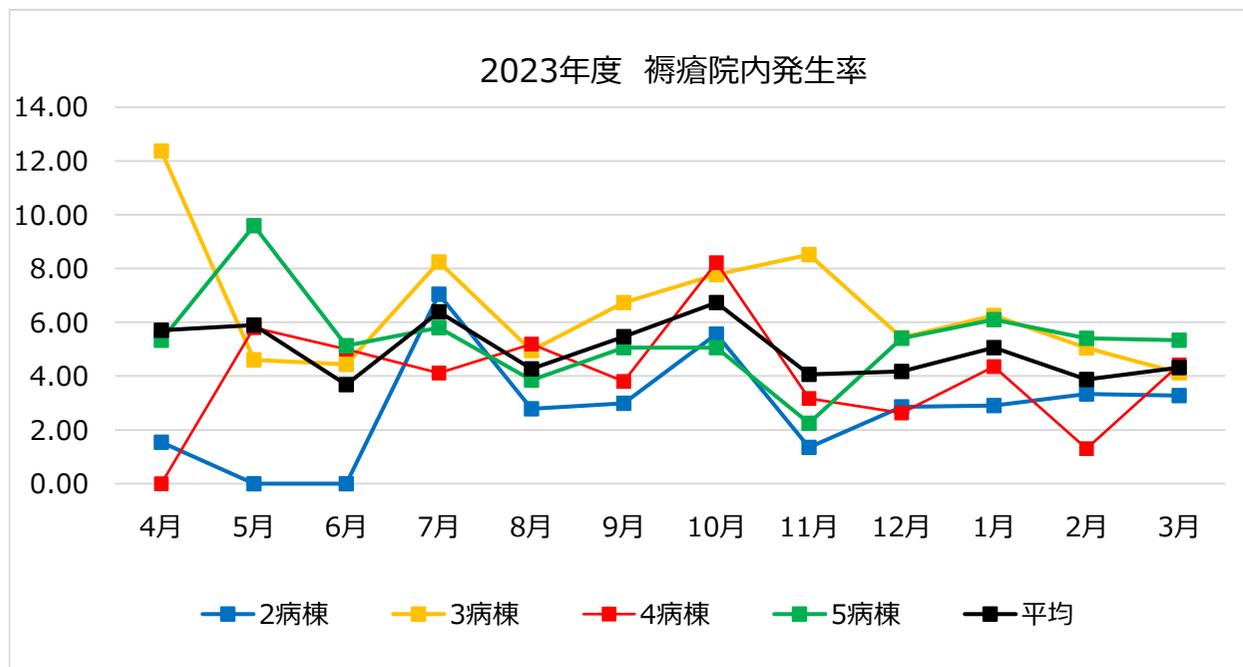


発生率 令和5年4月～令和6年3月(%)

病棟	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年平均
2病棟	1.54	0.00	0.00	7.04	2.78	2.99	5.56	1.35	2.86	2.90	3.33	3.28	2.80
3病棟	12.37	4.60	4.44	8.24	4.95	6.73	7.77	8.51	5.43	6.25	5.05	4.12	6.54
4病棟	0.00	5.80	5.00	4.11	5.19	3.80	8.22	3.17	2.63	4.35	1.30	4.41	4.00
5病棟	5.33	9.59	5.13	5.80	3.85	5.06	5.06	2.25	5.41	6.10	5.41	5.33	5.36
平均	5.70	5.90	3.68	6.38	4.27	5.47	6.73	4.06	4.17	5.06	3.87	4.32	4.97

褥瘡発生率の計算方法

$$\text{発生率} = \frac{\text{入院後に新規に発生した褥瘡の数(別部位は1として計測)}}{\text{調査月の新入院患者数} + \text{前月最終日在院患者数(24時現在)}} \times 100$$



メリイホスピタルでは、皮膚排泄ケア認定看護師を中心に褥瘡対策強化に努めています。

カンファレンスを行い、困っている患者さんひとりひとりについて具体的な対策を検討し実施しており、2022年から褥瘡発生率は徐々に低下してきました。

病床数に対し多くのエアマットを所有し、環境整備にも力を入れています。ケアの中心となる看護師以外にも、治療に関しては医師や薬剤師、エアマットの管理は臨床工学技士が行い、リハビリスタッフ、管理栄養士、皮膚排泄認定看護師など多職種で介入しています。